

番号	担当部	担当課	参加者発言趣旨 (タイトル)	内容(要旨)	懇談会での回答(現状・取り組み状況等)	年度末(3月末)の状況	【対応】 未着手・継続中or 完了
1	商工観光部	商工労政課	花南産業団地の整備状況と今後の展開について	整備が進む花南産業団地B工区のA区画及びB区画の分譲が物流企業へ決定したが、残りの6区画の分譲見込みについて伺う。また、産業団地南側のC工区及び北側のA工区の整備状況や今後の企業誘致の見込みについて伺う。	市内全体の産業団地の分譲率は、花南産業団地を除き、令和6年度末時点で96.4%と高い水準となっており、市内に進出を希望する企業や事業拡張あるいは移転先を探している地元企業の要望に応えきれしていないことから、新たな企業の受け皿となる産業団地として、令和6年3月に開通した花巻PAスマートインターチェンジに近接し、農業振興地域に指定されていなかった実相寺山の神地区において、約32.9ヘクタールの計画面積を有する花南産業団地の整備に取り組んでいる。 現在の整備状況については、花南産業団地中央部のB工区、約12.3ヘクタールを先行して整備することとし、令和5年9月から造成工事やインフラ工事を開始しており、令和7年秋頃に完成予定となっている。 このうち、B工区内に整備を予定している約1ヘクタールに及ぶ大きな公園については、都市計画法上の定めにより、開発面積約33ヘクタールの3%以上となる約1ヘクタール以上の公園緑地を開発区域内に整備する必要があるが、ABC工区ごとに各工区の面積の3%に相当する小さな公園緑地をそれぞれ設けるのではなく、花南地区の子育て世代や高齢者の皆さま等広い年代の方々にお使いいただけるよう、B工区に集約して整備する予定としている。 B工区内の分譲用地の状況については、令和6年7月に分譲面積約7.3ヘクタール8区画の分譲希望受付を開始し、このうちA区画及びB区画の計2区画約3.2ヘクタールについて、令和7年3月に市内の物流事業者である岩手雪運株式会社と土地売買契約を締結したところである。 B工区の残りの6区画のうちCDの2区画は造成が終了しており、東側のEFGHの4区画については今秋完成予定である。 これら6区画については、企業からの正式な分譲協議書の提出までには至っていないものの、関心を寄せている物流業や製造業の企業が複数あり、協議を進めている状況である。 B工区の南側に隣接する面積約9.3ヘクタールのC工区については、令和6年度に用地買収及び物件移転補償のほか、実施設計を行い、令和7年度は引き続き用地買収・物件移転補償と実施設計を進めるとともに、埋蔵文化財の発掘調査を行い、令和8年度以降に造成工事を行う予定としている。 また、B工区の北側に隣接する面積約11.3ヘクタールのA工区については、令和6年度に用地測量と支障物件調査を行ったところであり、令和7年度は用地買収及び物件移転補償、実施設計を行う予定としており、埋蔵文化財発掘調査は令和8年度以降、造成工事はその後になる予定である。 C工区及びA工区の企業誘致の見込みについては、花南産業団地に関心を寄せた企業に対し、AからC工区の整備スケジュールを示しながら、企業側の想定される進出時期を踏まえ、A及びC工区の用地も紹介しており、場合によっては、企業側のニーズを踏まえた設計も可能であることを説明している。 現時点では、企業からの関心が高いと認識しており、また、北上市や奥州市においても企業の進出が活発化していることから、本市においても新たな企業の受け皿となるよう花南産業団地の整備を進めるとともに、今後も引き続き情報収集を行いながら、花南産業団地の優位性や市の支援制度をPRし、誘致活動を継続していく。 なお、B工区の公園緑地については、令和4年11月に、花南地区コミュニティ会議や花南地区の小学校・障がい児福祉施設・保育園利用者、富士大学学生等を対象として、求めている公園のイメージ像についてアンケートを実施しており、その意見を踏まえた公園の整備時期については、令和7年秋頃までに造成工事を完了させ、道具や東屋、トイレ等については、団地内の立地企業の操業時期等を踏まえ、令和8年度以降に整備のうえ供用を開始する予定としている。	市内全体の産業団地の分譲率は、令和8年3月に供用開始した花南産業団地B工区を含め、令和7年度末時点で94.3%と高い水準となっており、市内に進出を希望する企業や事業拡張あるいは移転先を探している地元企業の要望に応えきれっていないことから、新たな企業の受け皿となる産業団地として、実相寺山の神地区において、約33.6ヘクタールの計画面積を有する花南産業団地の整備に取り組んでいる。 現在の整備状況については、令和5年9月より先行して整備を進めていた中央部であるB工区の造成工事やインフラ工事が完成し、令和8年3月に供用開始となっている。 B工区内の分譲用地の状況については、令和7年5月に、AB区画3.2haを市内物流事業者である岩手雪運株式会社へ分譲したほか、令和8年1月に、G区画0.33haについて、大阪府大阪市に本社を有する株式会社マツムラと土地売買契約を締結した。 残る5区画については、企業からの正式な分譲協議書の提出までには至っていないものの、関心を寄せている物流業や製造業の企業が複数あり、協議を進めている状況である。 B工区の南側に隣接する面積約9.3ヘクタールのC工区については、令和7年度に用地買収・物件移転補償と実施設計を行ったほか、埋蔵文化財の発掘調査を終えたことから、令和8年度より造成工事に着手する予定である。 また、B工区の北側に隣接する面積約11.3ヘクタールのA工区については、令和7年度に着手した用地買収及び物件移転補償、実施設計を令和8年度も引き続き行うほか、埋蔵文化財発掘調査に着手し、令和10年度以降に造成工事に着手する予定である。 C工区及びA工区の企業誘致の見込みについては、花南産業団地に関心を寄せた企業に対し、AからC工区の整備スケジュールを示しながら、企業側の想定される進出時期を踏まえ、A及びC工区の用地も紹介している。現時点では、企業からの関心が高いと認識しており、また、北上市や奥州市においても企業の進出が活発化していることから、本市においても新たな企業の受け皿となるよう花南産業団地の整備を進めるとともに、今後も引き続き情報収集を行いながら、花南産業団地の優位性や市の支援制度をPRし、誘致活動を継続していく。 なお、B工区の公園緑地については、今後、道具や東屋、トイレ等を設置する予定であるが、AC工区の整備状況や団地内の立地企業の操業時期等を踏まえ、令和10年度以降に整備のうえ供用を開始する予定としている。	完了
2	生涯学習部	賢治まちづくり課	宮沢賢治生誕130周年に向けた取り組みについて	花南コミュニティ会議は南ニモマケズ詩碑周辺整備や賢治文学散歩道の石碑を建立するなど宮沢賢治ゆかりの地として様々な取り組みをしているところである。来年は宮沢賢治生誕130周年となるが、花巻市の取り組みについて伺う。	宮沢賢治生誕130年に向け、令和7年度において令和8年度の実施事業を検討する予定としている。このことから、現在具体的な取り組みは決まっていないが、賢治まちづくり課では、宮沢賢治童話村で毎年開催しているアーティストライブやゲストによるスペシャルトーク、映画上映を行っているイーハートーフフェスティバルや、7月から10月の土日祝日とお盆期間に開催している童話村の森ライトアップ、芸術団体を招いて賢治に関わる演劇やコンサート等を行っている創造芸術公演等において、生誕130年にふさわしい事業内容を検討していく。また、宮沢賢治記念館では、宮沢賢治生誕130年記念宮沢賢治記念館特別展開催を検討する。宮沢賢治生誕130年にあたっては、賢治生誕120年記念関連事業同様、市以外の団体等が開催するイベントについても広く周知していきたいと考えており、花南地区において開催される行事があればお知らせいただければと思う。 宮沢賢治関連観光施設については、毎年修繕等管理を行っているが、令和6年度は、賢治詩碑周辺においては、詩碑公衆トイレ北側の危険な木の伐採や、詩碑や下ノ畑の位置が分かる入口看板の整備、詩碑前の石畳の修繕、展望を妨げる詩碑東側法面の樹木の枝落とし、賢治詩碑前の竹垣の補修を行った。生誕130年に向け多くの観光客をお迎えできるよう、宮沢賢治関連観光施設の整備について引き続き行っていく。お気づきの点があればお知らせいただきたい。	宮沢賢治生誕130年を記念し、各課・施設において事業を行う予定である。賢治まちづくり課では、宮沢賢治童話村で毎年開催しているアーティストライブやゲストによるスペシャルトーク、映画上映を行っているイーハートーフフェスティバルや、7月から10月の土日祝日とお盆期間に開催する童話村の森ライトアップ、芸術団体を招いて賢治に関わる演劇やコンサート等を行う創造芸術公演等においては、オーケストラによる賢治にちなんだ楽曲のコンサートを開催する予定。また、宮沢賢治記念館では、宮沢賢治記念館特別展を開催するほか、特別企画として賢治のチェロとソンのヴァイオリンで奏でる弦楽四重奏」を開催する。賢治生誕120年記念関連事業同様、市以外の団体等が開催するイベントについても広く周知していく。 宮沢賢治関連観光施設については、毎年修繕等管理を行っているが、令和6年度は、賢治詩碑周辺においては、詩碑公衆トイレ北側の危険な木の伐採や、詩碑や下ノ畑の位置が分かる入口看板の整備、詩碑前の石畳の修繕、展望を妨げる詩碑東側法面の樹木の枝落とし、賢治詩碑前の竹垣の補修を行った。令和7年度に花南地区コミュニティ会議からの要望を受けて検討し、令和8年度に予算を措置したので、宮沢賢治詩碑周辺の樹木を伐採し見通しを確保するとともに宮沢賢治詩碑公衆トイレの照明のLED化及び洋式化を実施する予定。多くの観光客をお迎えできるよう、宮沢賢治関連観光施設の整備について引き続き行っていく。	完了
3	商工観光部 建設部	商工労政課 都市政策課	花南産業団地内の公園の管理及び貯水池の事故防止について	花南産業団地内に公園整備を計画されているが、大きい公園であるため市で維持管理をしてほしい。 貯水池付近は子供たちの通学路になっているため、転落事故防止の対策をしてほしい。	公園については建設部の公園担当が最終的に管理する予定であるが、現時点で具体的な管理方法は決定していない。大きな公園になるので、地域に維持管理をお願いすることにはならないと思うが、万が一お願いすることがあれば、事前に皆さまにお話をする。 貯水池については、安全に配慮して、柵やフンスといったものを設置する。	【都市政策課】 公園については建設部の公園担当が最終的に管理する予定であるが、現時点で具体的な管理方法は決定していない。大きな公園になるので、地域に維持管理をお願いすることにはならないと思うが、万が一お願いすることがあれば、事前に皆さまにお話をする。 【商工労政課】 工事が完成したB工区の貯水池については、安全に配慮して、池の周囲に高さ2.4mの転落防止柵を設置した。	完了
4	建設部	道路課	見通しの悪い市道の街路樹の伐採について	現在歩道拡張している市道山の神・諏訪線上で、見通しの悪くなっている街路樹を伐採し整備してほしい。	道路課に適切に処理するよう伝える。 【対応】 質問があった箇所は、令和6年度から令和8年度以降にかけて、「歩道の段差解消・植帯等を撤去し、歩道幅員の確保、車道横断勾配の改善」事業を実施する予定である旨コミュニティ会議を通して相手方に説明済み。	市道山の神・諏訪線は歩道段差解消工事が令和8年4月1日から9月9工期で対策完了となる。 見通しが悪くなっている植帯等について、令和7年伐木処理対応し相手方へ説明し了承済み。	完了
5	生涯学習部	賢治まちづくり課	賢治祭開催時の駐車場の誘導について	賢治祭開催時に専門の警備員を配置してほしい。 花南地区の防犯隊がメインで誘導しているが高齢化も進み、賢治詩碑、同心屋敷周辺の駐車場は非常に狭く、130周年ということで駐車場が混むと思うので、市で配置していただければ負担が軽減される。	賢治祭は、記念会の主催事業である。昨年度から文化会館で開催しており、詩碑では献花だけを行っている。献花に訪れる人もいると思うが、警備は必要ないと思う。おそらく文化会館での開催が今後も継続される方向と思うが、令和8年度は文化会館が改修工事のため使用できないため南城小学校で開催するのではないか。	賢治祭は、記念会の主催事業である。昨年度から文化会館で開催しており、詩碑では献花だけを行っている。献花に訪れる人もいると思うが、警備は必要ないと思う。おそらく文化会館での開催が今後も継続される方向と思うが、令和8年度は文化会館が改修工事のため使用できないため南城小学校で開催すると伺っている。	完了
6	生涯学習部	賢治まちづくり課	詩碑前のイベントについて	今後賢治祭を文化会館で行うことになった場合、詩碑前でのイベントがないということであれば、コミュニティでイベントを開催してもよいか。	令和8年度は文化会館の改修工事のため、賢治祭を文化会館で行うが、今の段階では決められていないと思う。 市としては、詩碑周辺での大きなイベントは、道路が狭いことや駐車場が十分でないことから、難しいと考えているが、賢治祭と重ならない地域でイベントを計画していただきたいし、それについて周知等で応援させていただきたい。	令和8年度は文化会館の改修工事のため、賢治祭を南城小学校で行うと伺っている。 市としては、詩碑周辺での大きなイベントは、道路が狭いことや駐車場が十分でないことから、難しいと考えているが、賢治祭と重ならない地域でイベントを計画していただきたいし、それについて周知等で応援させていただきたい。	完了
7	生涯学習部	賢治まちづくり課	詩碑周辺に獅子ヶ鼻の案内表示をすることについて	詩碑から眺めると、松林が獅子の鼻に見えると言われており、賢治の作品二六夜にも獅子ヶ鼻の記載があることから、詩碑周辺に案内の表示をしたらどうか。	【市長】 国土交通省でかわまちづくりというプログラムがあり、イギリス海岸から下ノ畑を登録するよう動いている。下ノ畑付近に船着場を作るような構想としてある。花火大会で皆さまが座って見る場所をコンクリート造りにし、堤防とすることも検討している。 【生涯学習部長】 詩碑の周辺に新たな案内板を設置することについては慎重に考えなければならないのではないか。獅子ヶ鼻について、認知度を高めるために何らかの事業を考えることについては、コミュニティ会議で話し合ってもらいたい。もし、必要な場合は賢治まちづくり課にも相談願いたい。 【対応】 詩碑周辺への獅子ヶ鼻に関する案内表示については、まずはコミュニティ会議の中で話し合ってもらいたい旨コミュニティ会議を通して相手方に説明済み。	【市長】 国土交通省でかわまちづくりというプログラムがあり、イギリス海岸から下ノ畑を登録するよう動いている。下ノ畑付近に船着場を作るような構想としてある。花火大会で皆さまが座って見る場所をコンクリート造りにし、堤防とすることも検討している。 【賢治まちづくり課】 詩碑の周辺に新たな案内板を設置することについては慎重に考えなければならないのではないか。獅子ヶ鼻について、認知度を高めるために何らかの事業を考えることについては、コミュニティ会議で話し合ってもらいたい。もし、必要な場合は賢治まちづくり課にも相談願いたい。 【対応】 詩碑周辺への獅子ヶ鼻に関する案内表示については、まずはコミュニティ会議の中で話し合ってもらいたい旨コミュニティ会議を通して相手方に説明済み。	完了
8	農林部 教育部	農政課 文化財課	ふれあいの森公園周辺の住宅地開発について	ふれあいの森公園周辺の土地を住宅地として開発してほしい。	農振地域でなければ、不動産会社は興味があると思う。 【対応】 以下についてコミュニティ会議を通して相手方に説明済み。 ・ご質問があった地域は、一帯が農振地域であった。また、該当地域の林野部分については民有地(地域森林計画対象民有林)であり、1万平米を超える伐採については、森林法に定められた林地開発許可が必要になる。 ・また、同地域には県の遺跡台帳に登録されている遺跡があるため、遺跡内で掘削を伴う工事等を行う場合は、文化財保護法により発掘届の提出が必要である。	【対応】 以下についてコミュニティ会議を通して相手方に説明済み。 【文化財課】 ・また、同地域には県の遺跡台帳に登録されている遺跡があるため、遺跡内で掘削を伴う工事等を行う場合は、文化財保護法により発掘届の提出が必要である。 【農政課】 現時点において当該地周辺における住宅地の開発計画は寄せられていないが、具体的な開発規模や場所などが盛り込まれた開発計画が示された際には、農地法をはじめとした関係法令に照らして適否を判断する。	完了

番号	担当部	担当課	参加者発言趣旨 (タイトル)	内容(要旨)	懇談会での回答(現状・取り組み状況等)	年度末(3月末)の状況	【対応】 未着手・継続中or 完了
9	生涯学習部	新花巻図書館計画室 (新花巻図書館整備室)	図書館の建設場所について	広報で図書館建設場所が、駅前の方になったと記載されていた。 駅前は学生も利用しやすいと思うので賛成である。 駅前に決まった経緯を詳しくお聞きしたい。	【市長】 市では平成28年6月に花巻市立地適正化計画を策定しているが、その中で都市機能誘導区域を定めており、そこに公共施設を作る場合、国から補助が出る。総合花巻病院が移転した際、補助金をもらい、跡地に図書館を建てようとし立地適正化計画を作成した。総合花巻病院跡地付近の道路は、国から補助金をもらい歩道拡張をしているが、これ以上道路を拡張することができない。 今の図書館の問題点は、交通の便が悪いことであり、新しい図書館は車のない人たちも利用できる場所に作ったほうがよいと考え駅前が候補地となった。 署名活動での3つの請願事項をいただいた。線路わきで電車が通過するたび騒音や振動が発生するとあるが、専門家の意見によると設計段階で対策することが可能である。2つ目の宮沢賢治ゆかりの地については、病院跡地は神貫農学校の跡地であり、横の南高校の跡地は、トシさんゆかりの土地ではあるが、駅前も銀河鉄道モデルになった岩手軽便鉄道や花巻電鉄の駅があったことから、駅前もゆかりの地である。3つ目の多目的スペースについては、設置する予定である。 無作為抽出による市民による市民会議では、それぞれの候補地のメリット・デメリットを話し合ってもらい、例えば利便性やアクセス、歴史といった項目を出してもらい、それぞれ項目ごとにどちらの建設候補地がよいかということを各個人でヒアリングシートに記載してもらい、駅前という結果となった。 現在基本計画案を出し、パブリックコメントの募集の他、市民説明会を実施し意見を求めている。	新図書館の建設場所については、平成28年の立地適正化計画では、総合花巻病院跡地も含めてまなび学園周辺を想定していたが、現図書館は公共交通が乏しく利用に偏りがあるため、より多くの市民が利用しやすい駅前も検討対象とし、平成29年の基本構想では候補地を特定せず基本計画策定時に定めることとした。 その後、市民らのワークショップや試案検討会議を重ね、建設候補地の事業費比較を行い、令和6年にその報告書を公表した上で、11月からは対話型による市民会議を計4回開催し、市民会議で出された意見を基に、建設場所を駅前としたもの。 令和7年5月には教育委員会議で駅前立地の基本計画を議決した。同年6月定例会では基本・実施設計予算が承認され、令和8年1月には設計契約を締結した。	完了
10	生涯学習部	スポーツ振興課	ふれあいの森公園の整備について	野球の試合などのため、ふれあいの森公園に県内外から大型バスを利用している。現状だと入口がよくわからない。 素晴らしい公園なので市民がもっと公園を利用できるよう整備をしていただけないか。	【市長】 花巻市は国が定める基準以上の公園があるため、公園の整備には国から補助がない。 公園の芝生化できれば子供たちが遊びやすくなると思うが、予算の関係で年に約1か所しかできない。今年は石鳥谷駅の西側を計画しているが、ふれあい森公園のような大きい公園を整備することは難しい。ふれあいの森公園の整備することの可能性がゼロではなく、他の公園との優先順位を検討する必要がある。 【生涯学習部長】 市長が申し上げたとおり大きな整備はできないが、大型バスが出入りしやすいように、入り口部分を広げたり、段差の解消や枝落としを今年度実施することとしている。 【対応】 令和7年4月11日に現地確認。入口を広げる作業は、管理をお願いしている花南地区屋外運動施設運営協議会において実施したことを確認済み。段差解消(新規)、枝落とし(例年実施)はスポーツ振興課で今年度実施予定。	大型バスが出入りしやすいよう、入り口部分を広げたり、段差の解消や枝落としを実施。入口を広げる作業は、管理をお願いしている花南地区屋外運動施設運営協議会において実施し、段差解消(新規)、枝落とし(例年実施)はスポーツ振興課で実施済。	完了
11	建設部	道路課	国道4号線について	市とは関係ないと思うが、国道4号線の整備状況についてわかる範囲で進捗状況を教えてほしい。	一般国道4号、北上花巻道路の4車線化事業へは、令和7年度5.5億の予算がつき順調に進んでいる。国が開通時期を発表するのは開通が近づいた時点となるので、現時点では開通時期を公表していない。	国が開通時期を発表するのは開通が近づいた時点となる。現時点では開通時期を公表していない。	完了
12	教育部 生涯学習課	教育企画課 スポーツ振興課	花巻東高校野球場の人工芝について	花巻東高校野球場の人工芝のニュースを見た。私は嬉しかったが、なぜ市民野球場より私立高校をやるのかと疑問に思う人がいると思うので、説明してほしい。	花巻東高校は昭和57年に2校の私立高校が統合してきた高校である。市は校舎移転の際には平成7年にグラント整備費として1億2,500円を、平成8年には校舎建設費として10億4,430万円支援している。私立高校であるがある意味市民が作った高校である。花巻東高校の活躍は市民に力を与えており、モニュメントを見に観光客も来ている。 今回の整備は令和6年6月の市議会定例会において提案し、質問は出たが結果的に賛成をいただき支援することになった。 女子野球タウンに認定を受けたことを受け、花巻球場の女子野球選手専用トイレの設置をはじめ更なる機能強化を行うことを検討している。今後も花巻球場を整備し、市内の高校や富士大学の学生も利用でき、県大会も開催できるような球場にしたい。花巻球場は甲子園の芝生に近い天然芝であり、甲子園に出ることを考えると、花巻球場を人工芝にしてはいいくないと考える。	花巻東高校は昭和57年に2校の私立高校が統合してきた高校である。市は校舎移転の際には平成7年にグラント整備費として1億2,500円を、平成8年には校舎建設費として10億4,430万円支援している。私立高校であるがある意味市民が作った高校である。花巻東高校の活躍は市民に力を与えており、モニュメントを見に観光客も来ている。 今回の整備は令和6年6月の市議会定例会において提案し、質問は出たが結果的に賛成をいただき支援することになった。 女子野球タウンに認定を受けたことを受け、花巻球場の女子野球選手専用トイレの設置をはじめ更なる機能強化を行うことを検討している。今後も花巻球場を整備し、市内の高校や富士大学の学生も利用でき、県大会も開催できるような球場にしたい。	完了